

大田区基本構想審議会

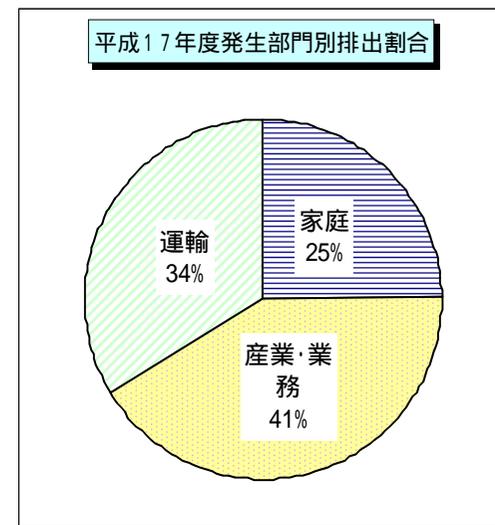
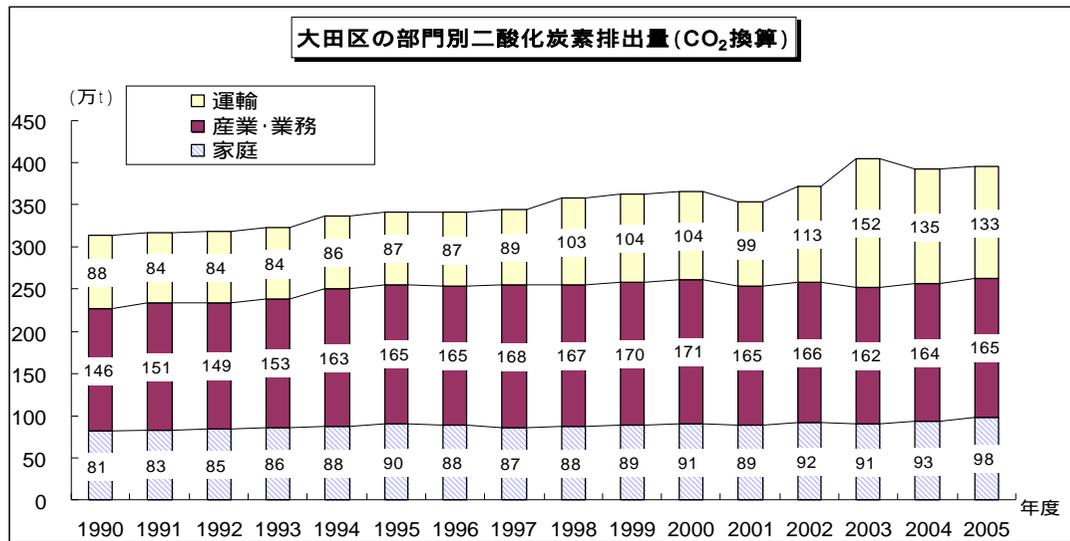
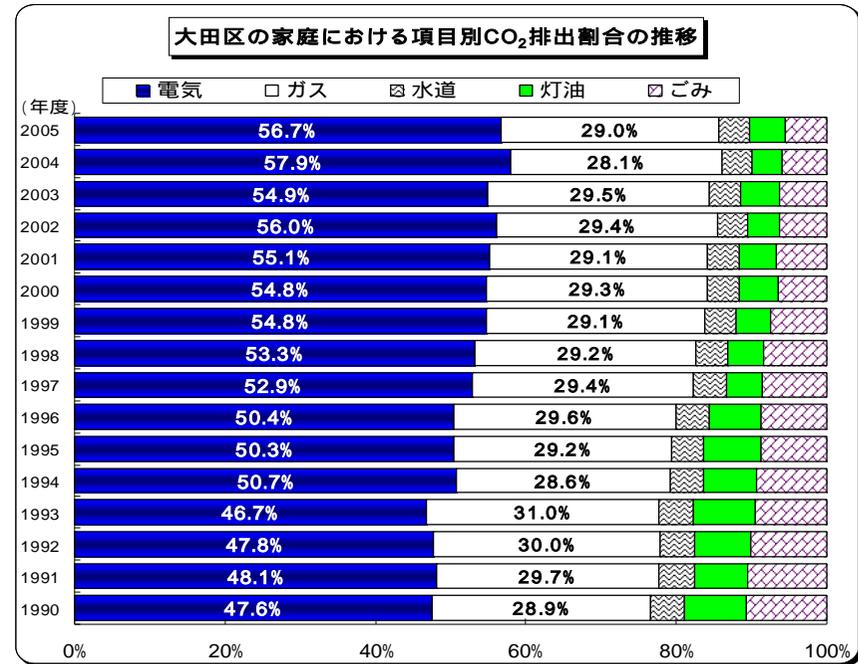
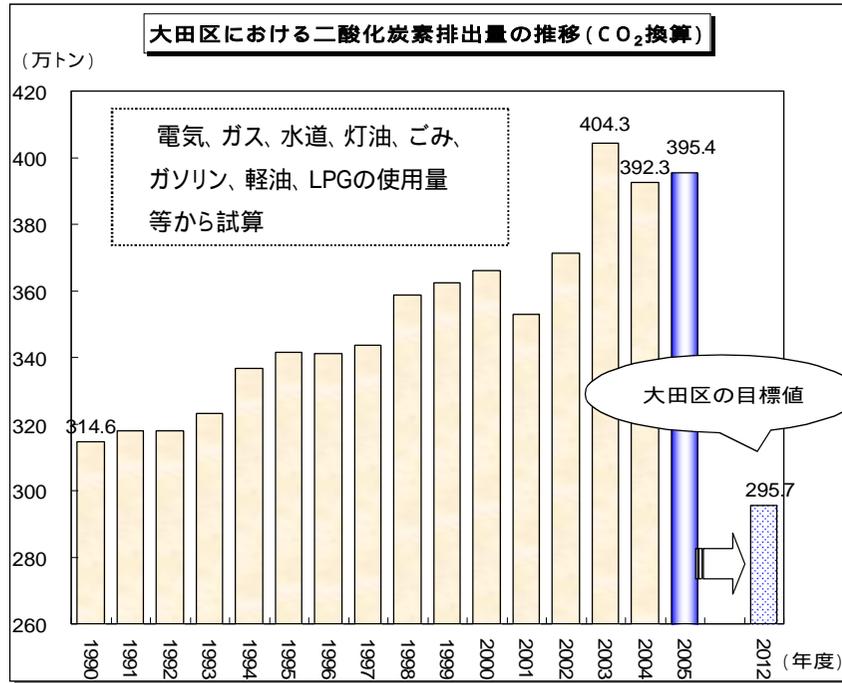
第3専門部会 資料(第2回)

第2回部会の論点

地球にやさしいまちとは、どのようなものか

- 【テーマ1・2】
 - 地球温暖化対策のために区民、事業者、区役所が果たすべき役割
- 【テーマ3】
 - 大田区が目指す「みどりのまち」と「循環のまち」のイメージ

【地球温暖化に関する基礎データ】



(資料)「おおたエコプラン」「大田区の数字」から試算

【地球温暖化に関する基礎データ】

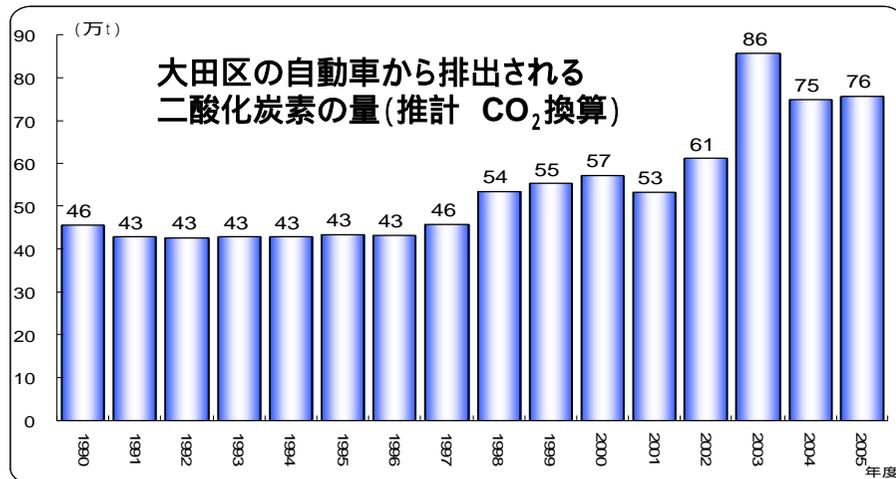
大田区役所の二酸化炭素排出量の推移(炭素換算)

平成17年度は、平成11年度比-8.6%減少

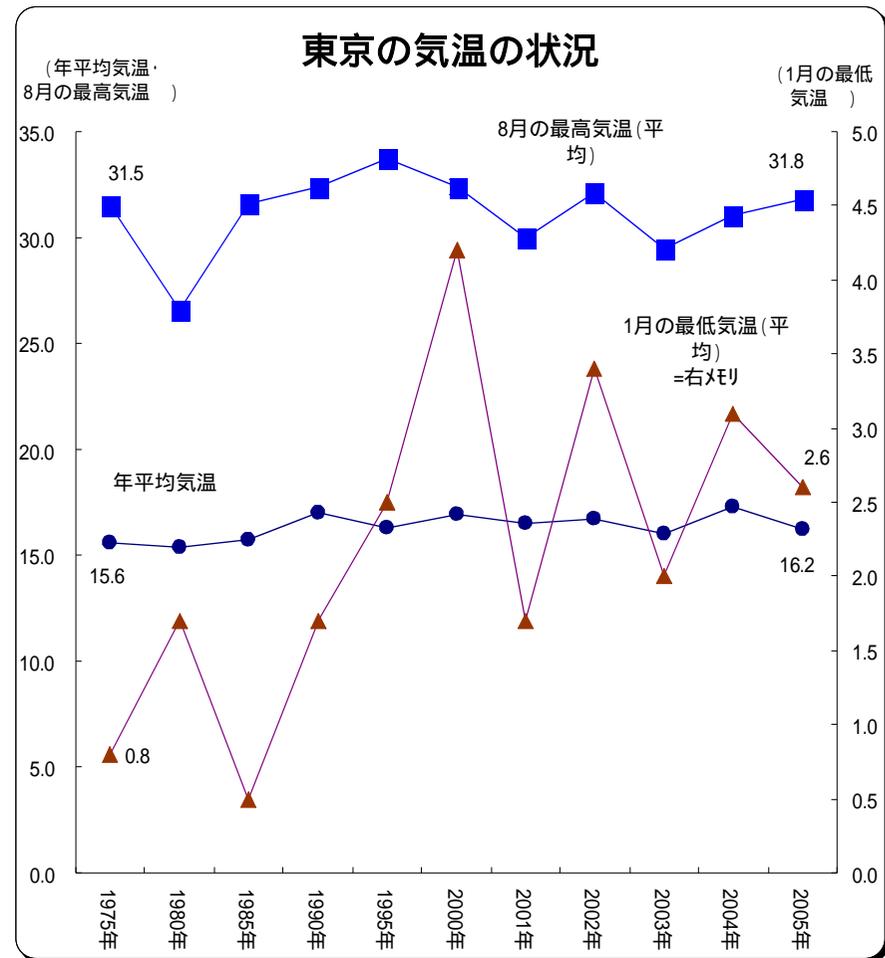
(資料)「エコオフィス推進プラン平成17年度実績報告」より作成



大田区の自動車から排出される二酸化炭素の量(推計 CO₂換算)



東京の気温の状況



単純な比較はできないものの、2005年の年平均気温は30年前の1975年に比べ約0.6 上昇。1月の最低気温(平均)は30年間で約1.8 上昇。

(資料)気象庁データ、「大田区の数字」から作成

【テーマ1・2】

地球温暖化対策のために区民、
事業者、区役所が果たすべき役割

【テーマ1・2】地球温暖化対策のために区民、事業者、区役所が果たすべき役割

「おおたエコプラン」の概要

「おおたエコプラン」【2012年(平成24年)まで】

大田区版ローカルアジェンダ(地域版行動計画)であり、かつ、「地球温暖化対策推進法」の趣旨を受けて、区民、事業者、区の各主体が、区民生活、事業活動、行政施策の実施のそれぞれの活動において、地球規模の理念のもと、地域に根ざした環境保全行動を着実に進め、地球環境を保全していくための行動計画

資源やエネルギー利用の効率化、また自然の循環や浄化機能の回復を図っていくため、「循環のまち」、「みどりのまち」を環境保全行動の目指す方向としている。

(参考)地球温暖化対策に関する世界の動き

【京都議定書】

1997年(平成9年)12月、京都で「気候変動に関する国際連合枠組条約」の第3回締約国会議(COP3)が開催され、京都議定書を採択

2008年(平成20年)から2012年(平成24年)の間で、わが国では温室効果ガスの排出量を1990年(平成2年)比で6%削減することが義務付けられた。

2005年(平成17年)2月、京都議定書が発効

【最近の世界の動き】

気候変動に関する政府間パネル(IPCC)
今後20年間に、10年あたり約0.2 の割合で気温が上昇すると予測

ハイリゲンダムサミットの議長総括(平成19年6月)
2050年までに地球規模での排出を少なくとも半減させることを検討

APEC(アジア太平洋経済協力会議)(平成19年9月)
2030年までに域内のエネルギー効率を少なくとも2005年比で25%向上

【テーマ1・2】地球温暖化対策のために区民、事業者、区役所が果たすべき役割

「おおたエコプラン」における役割分担

（区民）

- ・使い捨て商品の使用やエネルギーの浪費などについて点検する
- ・現在の便利で快適な生活を少し控え目に見てみるなどライフスタイルの見直しを進める

（事業者）

- ・生産、流通、消費、廃棄の各段階の事業活動において、汚染物質の排出抑制、廃棄物の適正処理、資源・エネルギーの有効利用、自然環境の保全に配慮するなど環境への影響を低減する
- ・地域の環境活動にも積極的に参加する

（大田区）

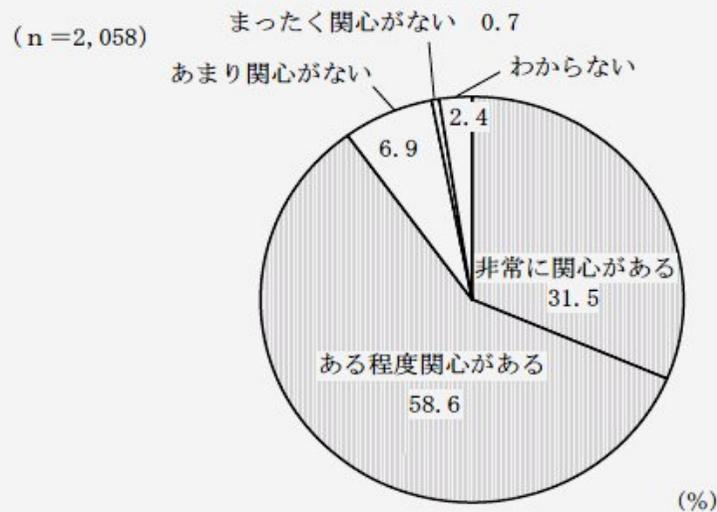
- ・省資源・省エネルギーや自然環境に配慮した社会基盤の整備などにより、「循環のまち」、「みどりのまち」の実現に向けて努力する
- ・区民や事業者と連携していくための的確な情報の提供や環境保全行動への誘導、支援に努める
- ・通常の経済活動を行う事業者・消費者として、自ら率先して環境保全行動を取っていく

【テーマ1・2】地球温暖化対策のために区民、事業者、区役所が果たすべき役割

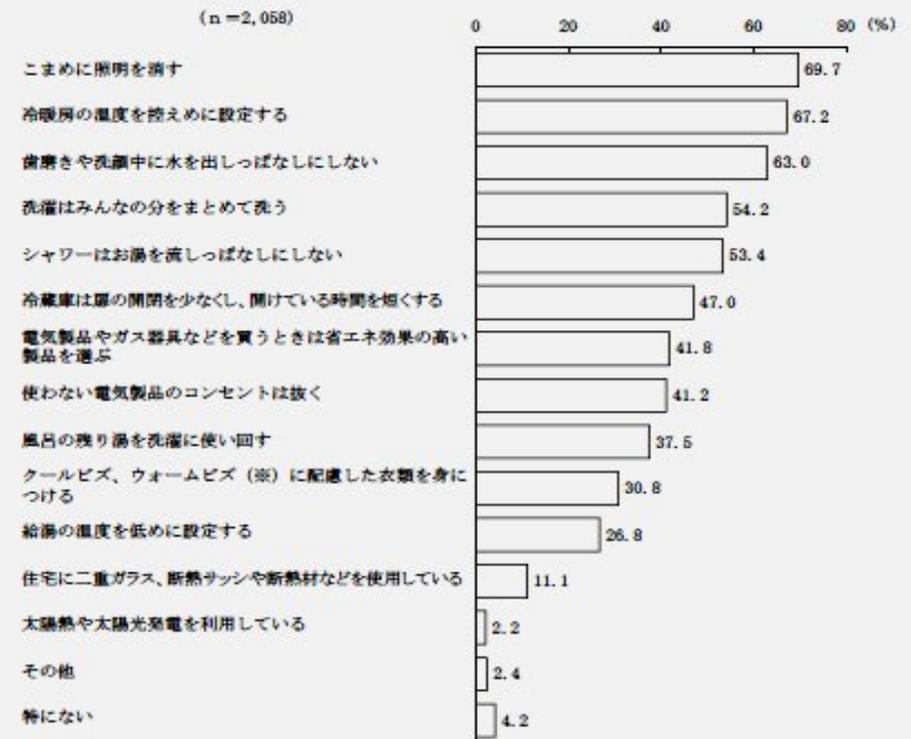
東京都が実施した「環境に関する世論調査」(平成19年3月発表)の結果より

Q. 地球温暖化に関心があるか

Q. 日常生活で省エネ対策に心がけていること



(注) 『関心がある』は「非常に関心がある」「ある程度関心がある」の合計
『関心がない』は「あまり関心がない」「まったく関心がない」の合計



※「クールビズ」は冷房に頼りすぎず、涼しい服装で夏を快適に過ごす働き方。
「ウォームビズ」は暖房に頼りすぎず、暖かい服装で冬を快適に過ごす働き方。

【テーマ1・2】地球温暖化対策のために区民、事業者、区役所が果たすべき役割

区内企業、区民活動団体等との連携・協働事業の例(平成17年度)

伊豆・天城湯ヶ島の森・植樹プロジェクト
 ANAと大田区との共催
 伊豆市天城湯ヶ島国有林「法人の森林(もり)」
 (林野庁とANAが分収造林契約を締結したスペース)に
 約2,300本植栽

エコフェスタ ワンダーランド
 ~ 地域から考える地球の未来 ~
 区民団体、NPO、民間企業、学校、区等、40団体以上が
 連携して、子どもの環境意識を高めるイベントを
 小学校を会場に開催。参加者:650名



〈3階〉「食と環境の取り組み紹介」のフロア			
5年多目的室		4年多目的室	
 使用済みカートリッジの魚釣り キャンノン社	 ANAの制服を着てみよう 全日本空輸社	 プラズマテレビのスクラッチゲーム バイオニア社 大森事業所	 CO2ディレクター ㈱日本気象協会 麹エー・ドム
『リサイクル工作』 第2理科室			
 メッセージカード作り ラブ・エコ	 オリジナルカード作り 生活学校連絡協議会 (あおぞら生活学校)	 ごみの分別アンケート 生活学校連絡協議会 (大森生活学校)	
『食べ物から地球のことを考えよう』 家庭科室			
 有機資源と環境のお話 ワタミフードサービス社	 体で感じるリサイクル ワタミエコロジー社	 デポジット体験 東京コカ・コーラ ボトリング社	 エコクッキング 東京ガス麹南都支店

【テーマ1・2】地球温暖化対策のために区民、事業者、区役所が果たすべき役割

地球温暖化対策において区民、事業者、
区役所はどのような役割を担い、何をめざすのか

将来のあるべきまちの姿とは

施策の方向性はどうあるべきか

【テーマ3】
大田区が目指す「みどりのまち」と
「循環のまち」のイメージ

【テーマ3】大田区がめざす「みどりのまち」と「循環のまち」のイメージ

大田区的主要計画における「緑」「水」の位置づけ

【大田区長期基本計画】(おおたプラン2015)

リーディングプラン:「環境にやさしいまちづくり」「水と緑のネットワークづくり」
分野別計画:「どこもさわやか潤い都市(まち)づくり」に位置づけている。

【大田区都市計画マスタープラン】

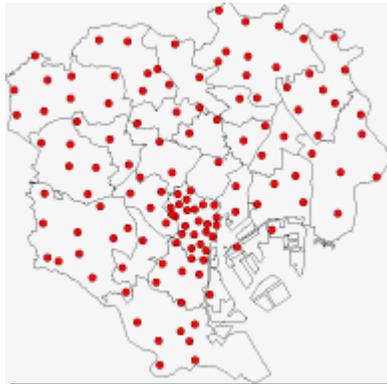
「水辺を生かした都市」、
「緑が保全され豊かさに育まれた潤いのある都市」、
「自然や歴史、文化など地域の特色ある景観が生かされたまち」など、水と緑と景観の整備を目標に掲げている。

【大田区景観づくりの目標と基本方針】

5つの基本方針のひとつに「緑の保全と育成」があり、次の5つを掲げている。

- (1) 緑の保全に努めていきます
- (2) 既存の事業の活用を図ります
- (3) 緑豊かな公園や広場づくりを目指します
- (4) 緑と水のネットワーク化を目指します
- (5) 地域のふれあいの場の整備に努めます

【参考】 ヒートアイランド



2005年8月7日の熱帯夜を記録した地点の分布
(東京都HPより)



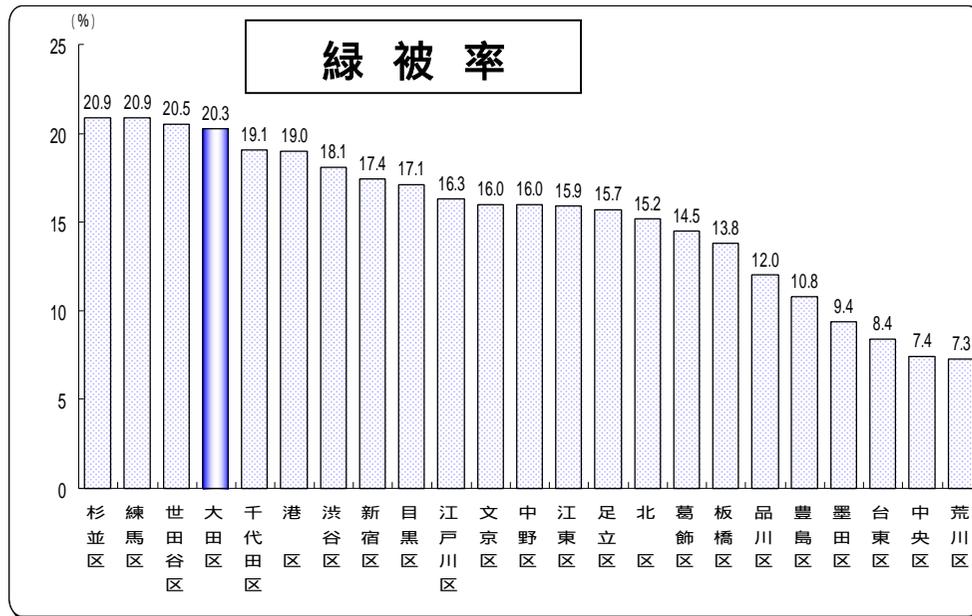
打ち水大作戦(東京都)



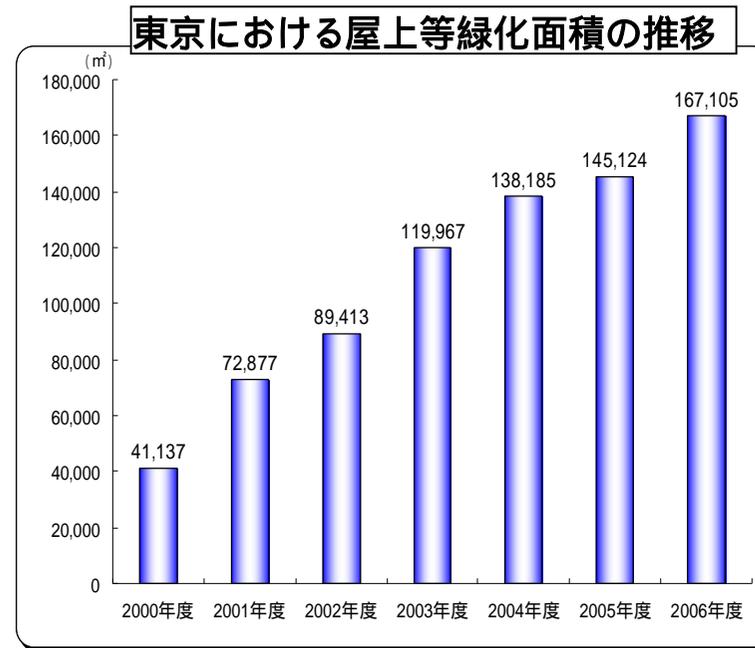
(写真) 清水窪湧水
湧水も区内の貴重な水環境

【テーマ3】大田区がめざす「みどりのまち」と「循環のまち」のイメージ

「みどり」に関するデータ



(資料)目黒区資料より作成(2003~2004年調査)



(資料)東京都データから作成

大田区の学校緑化(平成19年度末(予定))

壁面緑化: 7校(小学校)

屋上緑化: 8校(中学校)

大田区における樹木・樹林の保護(平成17年度)

保護樹木: 865本

保護樹林: 66ヶ所



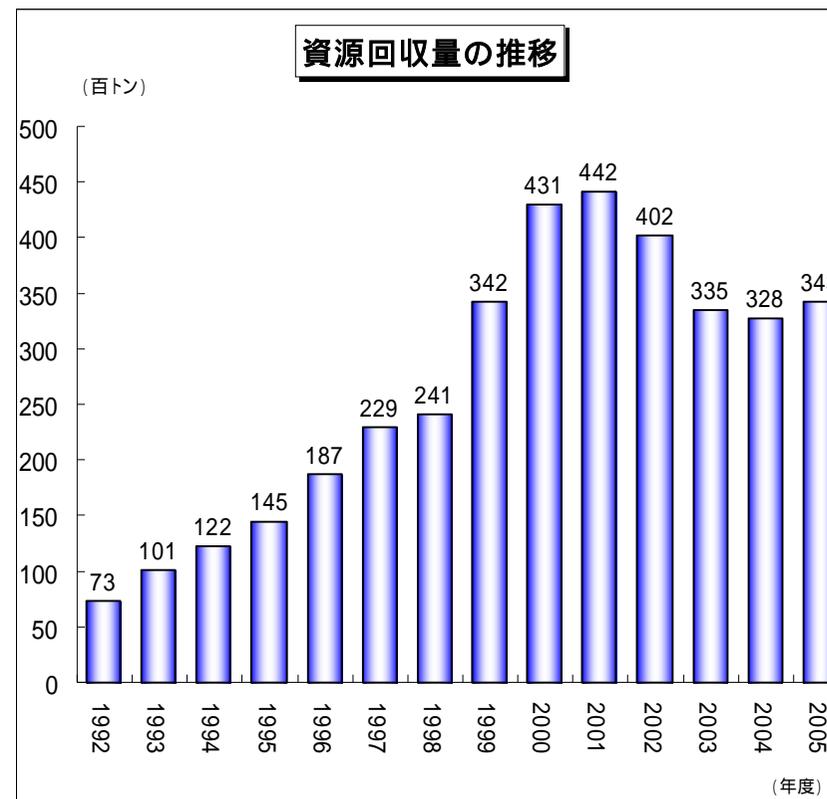
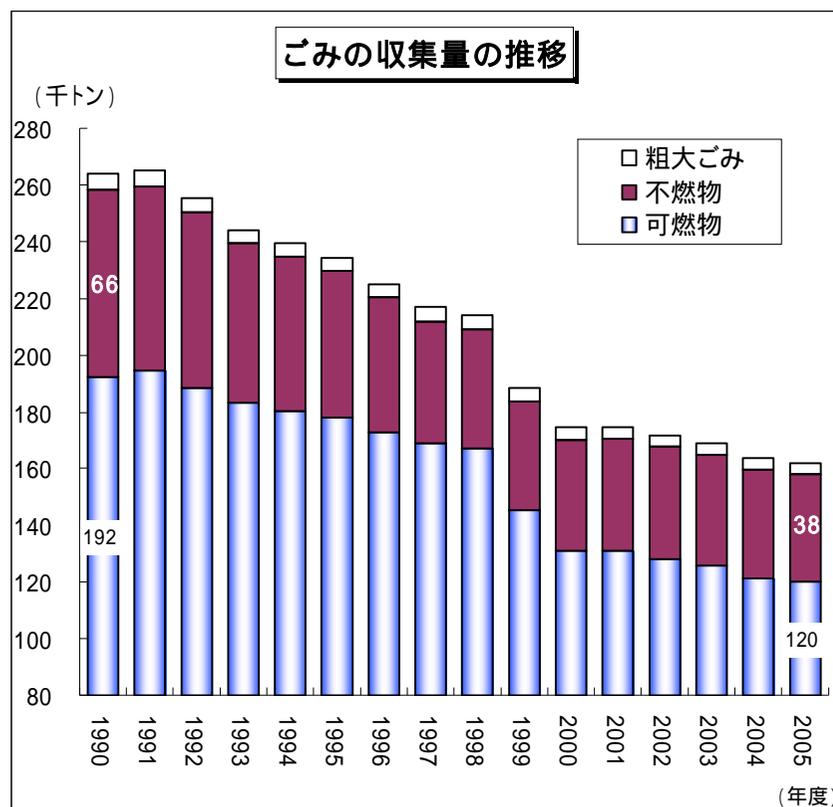
区内の緑を教材にした
環境学習の実施

【テーマ3】大田区がめざす「みどりのまち」と「循環のまち」のイメージ

ごみの収集量、資源回収量の推移

ごみ収集量は年々減少しており、2005年の可燃物は1990年に比べ約40%減少している。

資源回収量は、ごみ収集量の減少に合わせて増加していたが、現在は33~34千トンで一定している。



(資料)「大田区の数字」より作成

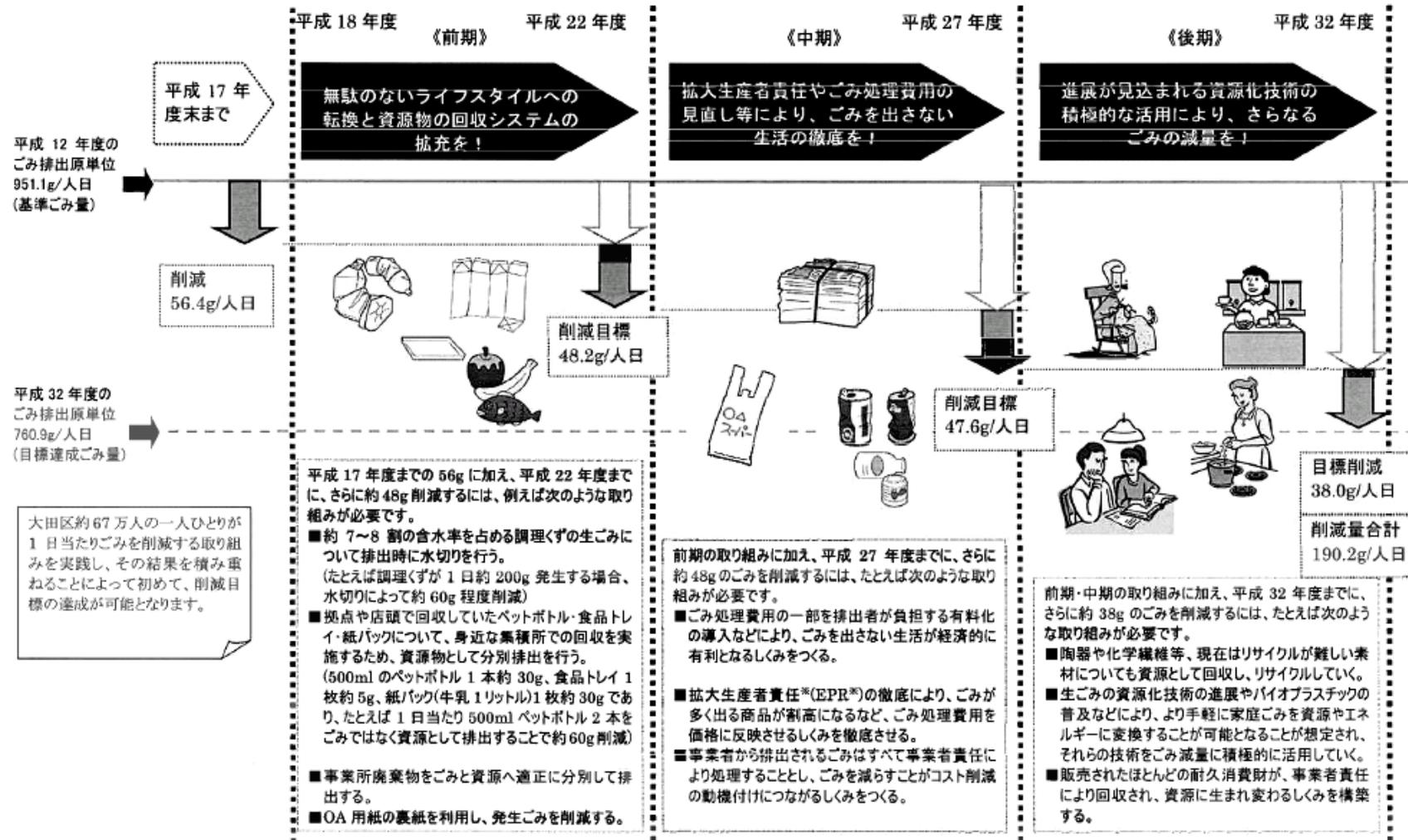
資源循環イメージキャラクター
しげんまもるくん



【テーマ3】大田区がめざす「みどりのまち」と「循環のまち」のイメージ

大田区の資源循環に関する計画 ～ 大田区一般廃棄物処理基本計画(平成17年度)より

一般廃棄物処理基本計画では、ごみの削減について平成32年までのビジョンと目標を掲げています。



【テーマ3】大田区がめざす「みどりのまち」と「循環のまち」のイメージ

大田区が目指す「みどりのまち」
「循環のまち」とはどのようなものか

将来のあるべきまちの姿とは

施策の方向性はどうあるべきか